

令和6年10月9日

第6回学校園の適正規模・適正配置検討委員会

学校園の視察資料



湖北幼稚園

園児数・学級数（令和6年5月1日現在）

	3歳児	4歳児	5歳児	計
園児数	10	10	7	27
クラス数	1	1	1	3

主な職員配置

園長	副園長	保育者	調理師等	計
1	1	4	0	6

※正規職員、会計年度任用職員（フルタイム）の人数（パートタイム職員除く）

全景



湖北幼稚園の園児数の推移

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
3歳児	13	13	17	7	9	10
4歳児	20	14	14	17	7	10
5歳児	21	18	14	14	17	7
計	54	45	45	38	33	27

各年5月1日現在

第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画における提供量

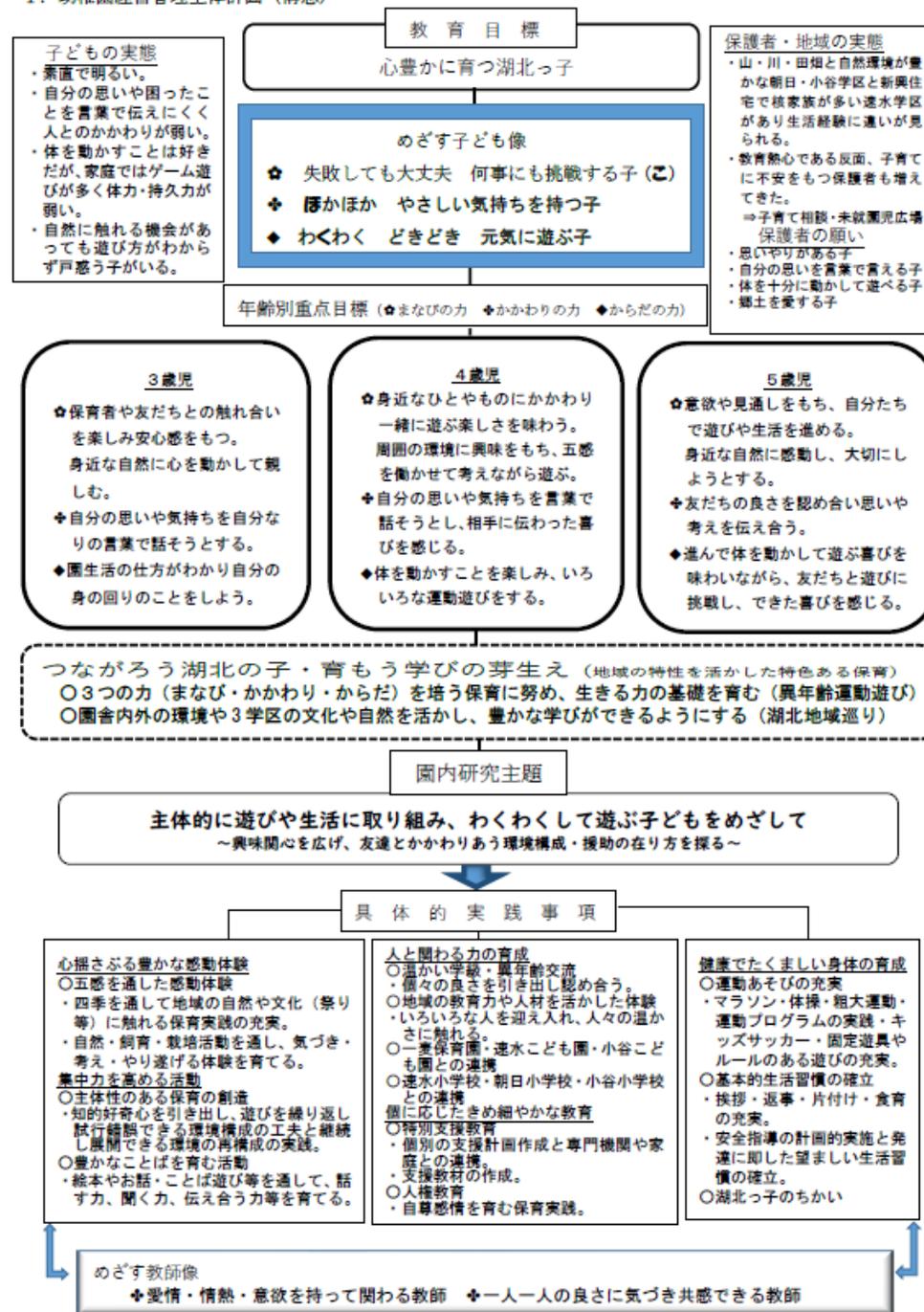
分類		R2	R3	R4	R5	R6
		実績値	実績値	見込値	推計値	推計値
教育事業	1号	871	850	850	800	750
	2号	2,003	1,931	1,895	1,880	1,855
保育事業	3号(0歳児)	271	264	264	261	251
	3号(1,2歳児)	987	966	966	925	905
計		4,132	4,011	3,975	3,866	3,761

※令和7年度から5年間については、第3期子ども子育て支援事業計画の策定に向け、ニーズ調査や人口推計を踏まえ推計中



1号	1号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、2号認定の子ども以外
2号	2号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども
3号	3号認定	満3歳未満の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども

1. 幼稚園経営管理全体計画（構想）



高時小学校

児童数・学級数（令和6年5月1日現在）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別 支援 学級	計
児童数	6	6	6	4	8	9	1	40
学級数	1	1		1	1	1	1	6

主な教職員配置

校長	教頭	教務 主任	学級 担任等	養護 教諭	事務	計
1	1	兼務1	6	1	1	10

※正規職員、フルタイム職員の人数（パートタイム、非常勤勤務の職員を除く）

全景



高時小学校 児童数の推移

学年	R1 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度
1	7	8	4	7	6	6
2	6	7	8	4	7	6
3	7	6	9	8	4	6
4	9	7	5	9	8	4
5	6	9	7	5	9	8
6	12	6	10	7	5	9
計	47	43	43	40	39	39

各年5月1日現在

高時小学校 児童数の推計

学年	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	R12 年度
1	3	3	4	2	2	1
2	6	3	3	4	2	2
3	6	6	3	3	4	2
4	7	6	6	3	3	4
5	4	7	6	6	3	3
6	8	4	7	6	6	3
計	34	29	29	24	20	15

令和6年3月末時点自治会別年齢別人口集計表をもとに作成

<地域の実態>

- ・東に己高山系、中央に高時川が流れる豊かな自然環境に恵まれている。この自然を生かし、古代より文化が開け、石器・土器など埋蔵文化財の宝庫となっている。
- ・己高閣や世代閣は鶏足寺の文化収蔵庫で、重文級の仏像多数が安置されている。本校区は、最盛期には寺院が点在し、多数の伽藍が建ち並び、一大仏教文化園が形成されていたと考えられ、郷土の誇りである。

<子どもの実態>

- ・純朴で明るく、まじめにこつこつと努力できる。
- ・人や動植物を思いやる心、優しさ、愛校心が育ってきている。
- ・学年を超えて友だちと仲よくできる。
- ・自分の言動に自信を持って、主体的に取り組むことができる子どもが少なくない。
- ・困難に立ち向かうたくましさややや欠ける。



<地域・保護者・教師の子どもによせる願い>

- ・誠実で心優しい子
- ・自己目標の達成のため粘り強く最後までやり遂げる子
- ・確かな学力を身につけ社会の変化に対応できる子
- ・郷土を愛し、伝統文化を大切に自分の郷土を誇れる子
- ・いのち・人権を大切にする子

<特色ある教育活動>

お茶と俳句で心を輝かす時つき

- * 伝統文化、自然・地域に学び、心を耕す豊かな体験活動の充実（茶道体験、朝の全校茶道、茶摘み、手もみ茶体験）
- * 言語能力の確実な育成
- ～豊かな内容を確かな言葉で伝え合う～

<校内研究>

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ～学ぶ楽しさを味わい、将来に生きる確かな学ぶ力を高める児童の育成をめざして～

	高く：夢や希望を高く持ち、自ら考え学ぶ子	強く：いのち・体を輝かせ最後までやり抜く子	美しく：人とよりよく関わり、心を磨く子
重点目標と具体的方策	<p>学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む教育の推進</p> <p><質の高い学力の保障（基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養う）></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 少人数のよさを生かしたきめ細かな学習指導の充実 ★ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ★ 基礎的・基本的な知識及び技能の定着とこれらを活用を図る学習指導の工夫改善 ・「全国学力・学習状況調査」等のデータを活用し、自校の学習状況を把握・分析した上で、課題解決及び学力向上に向けた継続的な検証改善（PDCA）サイクルを確立し、授業改善等に努める ・己高タイムの充実…帯時間での短時間集中型学習 ・学力補充の時間の設定…時つきみ（週1時間） ・家庭での学習習慣の確立…家庭学習がばりカードの活用 ・ユニバーサルデザインの視点による授業づくりと個別の支援 ・読書に親しむ機会の充実…10分間読書、週末読書、読書指導 ・授業におけるICT機器、タブレット端末の有効活用 ・A1型ドリルの積極的活用 ・指導力向上…互いに学び合い、自己及び学校全体の目標達成に向けて継続的な研修を進める ・教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントの確立 	<p>心身の健康と体力を培う学習活動の充実</p> <p><運動に親しむ資質・能力の育成と体力の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 最後まであきらめず、やり抜く力の育成 ★ 体力の向上を目指すランランタイム ・積極的にスポーツに親しむ習慣や意欲、能力の育成 <p><健康で安全な生活を実践する能力と態度の育成></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 心身の健康づくりの推進 ・早寝早起き朝ごはん（望ましい生活習慣の確立）…元氣アップカードの活用 ・食育の充実…栄養教諭による給食指導、家庭科授業 ・性教育、薬物乱用防止、禁煙教育、がん教育 <p><安全・安心な学校></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 学校生活を含む生活全般を通して、自らの危険に気付き、安全な行動がとれる力と、自他共に安全に生活する態度の育成 ★ 災害時に起こる様々な危険について取り上げ、「自分の命は自分で守る」防災意識の定着を図るとともに、災害時に他者の安全についても心配りできる児童の育成 ・高時の子ども見守り隊、関係機関との連携 ・通学路の点検、安全マップの確認 ・避難訓練、不審者対応訓練、引渡訓練、起震車体験の実施 	<p>地域と連携した豊かな人間性を培う学習活動の充実</p> <p>（学校運営協議会や地域づくり協議会と連携した取組）</p> <p><道徳教育の充実（茶の心・俳句を取り入れた教育）></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 道徳的価値を自分事として理解し、多面的に深く考えたり、議論したりする道徳教育の充実 <p><「いのち、人権を大切にする」人権教育の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ・木之本ネットワーク推進事業を通しての自尊感情の育成 <p><児童一人一人の教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進></p> <p><確かな児童理解と組織的対応の充実></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校生活上の諸課題を見いだし、これを協力して解決していく自治的能力を高める。 ・子どもを信じ、期待をかける意図的なボイスシャワーの取組 ・人のことを大切にして聴くことの共有と徹底 ・「時を守り、場を清め、礼を正す」…生活目標として徹底する <p><「社会に開かれた教育課程」の実現></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 新緑茶会、秋の茶会、紅葉まつりへの参加、己高登山 ・ESDの視点から全教科・全領域で実生活や社会とのつながりのある授業づくり（文化財、オオサンショウウオ、お茶） <p><地域とともにある学校づくりの推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ★ 学校運営協議会を中心に地域に根ざした教育活動の実施
	<p>生徒指導の機能を生かした授業実践</p> <p>和やかな心を育む茶道体験</p> <p>地域の伝統文化を学ぶ茶摘み・手もみ茶体験</p> <p>働く尊さを学ぶ稲作体験</p>	<p>論理的に考える力を育てるプログラミング学習</p>	<p>論理的に考える力を育てるプログラミング学習</p>
	<p>人と人を結ぶ挨拶運動</p> <p>思いやりの心を育むふれあいサロン訪問</p> <p>郷土を愛する心を育てる地域学習</p> <p>感謝の心を育む六年生を送る週間</p> <p>技を磨き、向上心を育む縄跳び活動</p>	<p>読解力を培う読書活動</p> <p>やり抜く力を育む己高登山・マラソン大会</p> <p>体力向上を図る体育学習・ランランタイム</p> <p>思いやりの心、協力、団結力を育む縦割り活動</p> <p>奉仕の心を育むクリーン作戦</p>	<p>読解力を培う読書活動</p> <p>やり抜く力を育む己高登山・マラソン大会</p> <p>体力向上を図る体育学習・ランランタイム</p> <p>思いやりの心、協力、団結力を育む縦割り活動</p> <p>奉仕の心を育むクリーン作戦</p>
	<p>差別・いじめを許さない心を育む人権学習</p> <p>人と関わり学びを高める園小中交流</p> <p>動植物を愛する心を育てる飼育栽培活動</p> <p>持続可能な社会づくりの担い手を育むESD</p>	<p>読解力を培う読書活動</p> <p>やり抜く力を育む己高登山・マラソン大会</p> <p>体力向上を図る体育学習・ランランタイム</p> <p>思いやりの心、協力、団結力を育む縦割り活動</p> <p>奉仕の心を育むクリーン作戦</p>	<p>読解力を培う読書活動</p> <p>やり抜く力を育む己高登山・マラソン大会</p> <p>体力向上を図る体育学習・ランランタイム</p> <p>思いやりの心、協力、団結力を育む縦割り活動</p> <p>奉仕の心を育むクリーン作戦</p>

（育てる場）



一麦保育園

園児数・学級数（令和6年5月1日現在）

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
園児数	1	7	7	8	10	15	48
クラス数	1	1	1	1	1	1	6

主な職員配置

園長	副園長	保育者	調理師等	計
1	1	10	1	13

※正規職員、会計年度任用職員（フルタイム）の人数（パートタイム職員除く）

全景



一麦保育園の園児数の推移

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
0歳児	2	2	1	1	1	1
1歳児	10	11	8	7	7	7
2歳児	11	14	15	8	8	7
3歳児	15	10	10	16	10	8
4歳児	6	15	8	8	16	10
5歳児	12	7	15	8	8	15
計	56	59	57	48	50	48

各年5月1日現在

第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画における提供量

分類		R2	R3	R4	R5	R6
		実績値	実績値	見込値	推計値	推計値
教育事業	1号	871	850	850	800	750
	2号	2,003	1,931	1,895	1,880	1,855
保育事業	3号(0歳児)	271	264	264	261	251
	3号(1,2歳児)	987	966	966	925	905
計		4,132	4,011	3,975	3,866	3,761

※令和7年度から5年間については、第3期子ども子育て支援事業計画の策定に向け、ニーズ調査や人口推計を踏まえ推計中



1号	1号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、2号認定の子ども以外
2号	2号認定	満3歳以上の小学校入学前の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども
3号	3号認定	満3歳未満の子どもで、保護者の労働または疾病その他の事由により、家庭において必要な保育を十分に受けることができない子ども

1. 令和6年度 一妻保育園経営管理全体計画(構想)

保育所保育指針
長浜市教育行政方針
県教育振興基本計画
県幼児教育推進の指針
市子どものちがい・子育て憲章

保育園教育保育目標

心も体も健やかに たくましく生きる力を持つ子の育成

《めざす保育圏像》
・元氣な「おはよう」で始まる安全・安心な保育園
・明日も行きたい楽しい保育園
・地域(自然・人・物)とつながり合う保育園

《めざす子どもの姿》

夢中になって遊べる子 (まなびの力)
自分の思いが話せる子 (かかわりの力)
意欲的に身体を動かして遊べる子 (からだの力)

子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> ・乳児保育の積み重ねで基本的な生活習慣の自立につながっている子もいるが、中には、丁寧にかかわることが必要な子もいる。 ・家庭での愛着形成が難しい子もいる。 ・ニコニコと人懐っこい子が多い。 ・園庭や園外に出かけることを喜び、のびのびと体を動かすことを好み遊び始める姿がある。 ・自動車送迎で、歩く機会が少なく体力気力の低下が見える。 ・友だち関係が固定化し、状況によって困った時等、自分の気持ちを言葉で伝えることが難しく、手が出る子もいる。 ・異年齢交流が自然とでき、感じたことやイメージしたことを、言葉や身体で表現しようとする。 	0歳児(まな) <ul style="list-style-type: none"> ・個々の生活リズムを整えながら、安心してゆったりと過ごす 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや要求を声・仕草・喃語で表す ・保育者とのふれあいや遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・オムツ替えの気持ちよさを感じたり、食事の催促をしたりする ・指先等運動機能が発達し、人や物に興味を示す 	保護者の実態 <ul style="list-style-type: none"> ・核家族世帯も増えているが、祖父母との同居が8割程で子育てに協力を得ている家庭が多い。また、地域や祖父母の方の温かい協力体制のもと子育てができている家庭もある。 ・保護者の価値観や教育観も多様化している 		
	1歳児(まな) <ul style="list-style-type: none"> ・保育者に親しみ、安定した情緒の中で生活し、安心して過ごす ・室内や戸外で探索活動を十分に楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・したいことやしてほしいことを、表情や動作、指差し、身振り、自分なりの言葉で伝えようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事やトイレは、保育者を手伝ってもらったり自分でしようとしていたりする ・全身運動を使った遊びを十分に楽しんだり、指先の動きや力を調整したりする 		地域の実態 <ul style="list-style-type: none"> ・田畑が多く、豊かな自然に恵まれている ・園周辺の交通量は少なく、園外に出かけやすい。 ・近くに山本山があり、山登り等、自然の中で五感を感じながら体を動かす機会が持ちやすい。 	
	2歳児(まな) <ul style="list-style-type: none"> ・気に入ったものを手にとって遊ぶことを喜ぶ ・保育者に気持ちを受け止めてもらいながら、簡単なごっこ遊びを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者とのやりとりを楽しむ中で、リズムのある言葉や繰り返しの言葉に興味をもち楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者との安定したかかわりの中で、基本的な生活習慣を身につける ・自然にふれながら、戸外で遊びを十分に楽しむ 			保護者・保育者の願い <ul style="list-style-type: none"> ・自分のことは自分でできる子になってほしい ・元氣いっぱい身体を動かして遊ぶことが好きになってほしい ・自分の思いを言葉で伝える子、人の話がしっかり聞ける子になってほしい ・友達に思いやりをもって、かかわれる子になってほしい ・夢中になって遊び込み、豊かな体験をしてほしい ・集団で遊ぶ楽しさを味わい、いろいろな遊びを経験してほしい
	3歳児(まな) <ul style="list-style-type: none"> ・自分のやりたいことを見つけて遊ぶ ・いろいろな素材の魅力にひかれ、見立てて遊ぶことを楽しむ ・遊びを楽しみながら、生活に必要な言葉を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生や友達を好きになる ・自分なりの言葉で伝えようとする ・園生活の約束やきまりを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・替えや排泄などの手順がわかり、自分でしようとする ・先生と一緒にいろいろな動きを楽しむ ・身体を動かす楽しさを知る 			
	4歳児(まな) <ul style="list-style-type: none"> ・興味や好奇心を持ち、やりたいことに向かって力をおしまない ・自分のイメージに合わせて、材料や用具を選んで遊ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自信をもって話そうとし、相手に伝わった喜びを味わう ・友達とイメージを出し合いながら遊ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな運動遊びに取り組みおもしろさを味わう ・簡単なルールのある遊びを楽しみ、思い切り身体を動かす 			
5歳児(まな) <ul style="list-style-type: none"> ・役割意識や責任を持つ ・好奇心や探究心を持って考えたり試したりする ・意欲や見通しを持って自分選で生活や遊びを作り出し、やり遂げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手にわかるように伝え、相手の話を受け止める ・自分の意志や行動をコントロールしようとする ・友達との連帯感を感じながら、自分の力を発揮する 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら健康で安全な生活をつくる ・できた喜びを自信に繋げ挑戦する ・友達と積極的に身体を動かす遊びに取り組み、充実感を味わう 				
保育者の構え・姿勢 <ul style="list-style-type: none"> ・笑顔で元気に挨拶や返事をする ・質向上に主体的・意欲的に取り組む ・発達段階の理解に努め、子どもの視点と保育者のねらいの両面から環境を構成・再構成する ・感性が豊かで、子どもに寄り添った学級経営をする ・保護者や地域とつながり、誠実に対応する 						

保育所保育指針「子どもの生涯にわたる人間形成」
「養護及び教育を一体的に行う」を見据えて

〇実践の重点と・具体的方策

豊かな感性や言葉の育成

〇夢中になって遊び、思いを言葉や態度で表出する子を育むための教育保育の実践
・職員間で見合い話し合い学び合いながら公開保育を行う
・乳児や幼児のありのままの姿を記録し具体的な姿を通して発達を捉えながら、援助および環境構成を探る
・公開保育の記録の取り方や話し合いの持ち方や指導案の書き方を具体的に学び合い実践する

〇読み聞かせの充実
・毎日の読み聞かせの継続
・親子読書活動の推進
・地域ボランティアの活用、交流とともに読書活動の推進
・年3回の絵本だよりの発行

〇月の歌の継続(日本の伝統を活かした唱歌)
・クラスごとの歌発表の実施と発表
・継続した異年齢交流

安全安心な園づくり

〇職員の安全意識や危機管理意識の向上
・安全点検、整理整頓、消毒
・感染症の予防
・病気やけがの予防と適切な対応
・安全教室の実施

〇子どもとの信頼関係を基盤とした豊かな学級経営
・丁寧な幼児理解
・きめ細かな対応

〇保護者との信頼関係の構築と連携
・丁寧な保護者対応
・教育相談、保護者支援
・園によりやクラス便りで迅速な発信

〇自分の体のプライベートゾーンを知り、守る気持ちを育てる

健やかな心と身体の育成

〇特別支援教育の推進
・一人一人の状態の把握とそれに応じた適切な支援かつきめ細かなかわりの実践
・誰一人とり残さない意識の構築と実践
・保護者との信頼関係の構築
・関係機関との連携
・支援児の姿を記録し特性と支援方法を学ぶ
・外部講師を招いて幼児の行動理解と発達障がいについて学ぶ
・性の多様性を認める保育実践

〇基本的な生活習慣の確立
・挨拶運動の推進
・履き物揃えの実践と定着
・当番活動の継続

〇園外保育の継続
・地域を散策しながら、歩くことで体力の向上を図る。
・四季折々の季節を感じながら、年間継続しての園外保育の計画

〇運動あそびの推進
・学年の発達に応じた運動あそびの継続実践
・運動遊びを通して、十分なスキンシップから愛着関係を築く
・体を動かす気持ちよさを味わえるよう親子での散歩等の啓発
・体操や短時間運動プログラムの継続

地域をいかした保育の工夫・幼小連携の推進

〇地域をいかした保育
・年間通して、「園周辺」「山本山」「余呉川」「神社仏閣」「麦畑」等を散策し、自然や地元の人や昔の人のくらしに出会いながら、故郷に親しみをもつ心を育てる。
・湖北野鳥センターや山本山のおばあちゃん(大鷲)等に親しみ、愛着をもつ
・民生児童委員訪問
・果てのボランティアとの交流

〇幼小連携の実施
・園小接続カリキュラム推進事業
・近隣の学校との保育と授業の交流連携
・職員間の学び合いの推進

職員の資質向上

〇風通しの良い職場環境、同僚性を高め合う職員集団作り
・不適切保育研修や見失いや置き去り研修の継続
・職員研修の開催
・業務改善と効率化
・若手職員の育成と園内OJT
・中堅者研修や自己啓発研の受講
・「きずなネット」ICT化の効果的な運用
・市めざす職員像「キラキラ煌めく職員」の職員の育成
・コンピテンシー(行動特性)を学び合う